



80%以上の選択肢に

# ジェネリック医薬品使用状況報告書

(令和2年10月診療分)

2021年6月作成



全国健康保険協会 島根支部  
協会けんぽ

# 目的

---

- 国は国民皆保険制度を堅持する方策の1つとして「2020年9月末までにジェネリック医薬品の使用割合を80%」とする数値目標を定めている。
- 協会けんぽ島根支部の2020年10月時点のジェネリック医薬品使用割合は83.0%（協会けんぽ島根支部部分）と目標を達成している。
- 今後さらに促進を図るため、ジェネリック医薬品に関する基礎的な集計分析を行った。

## データの注意点

- 令和2年10月診療分の医科、DPC、調剤レセプトを対象とする。DPCについてはコーディングデータを集計対象とする。
- 地域別の集計は、医療機関および薬局の所在地に基づく。
- 数量は、薬価基準告示上の規格単位毎に数えたもの。ただし、経腸成分栄養剤、特殊ミルク製剤、生薬、漢方を除く。
- ジェネリック医薬品使用割合は、【後発品数量 ÷ (後発のある先発品数量 + 後発品数量)】
- 医薬品の区分は、厚生労働省「各先発医薬品の後発医薬品の有無に関する情報（令和2年12月11日適用）」による。

## 用語の説明

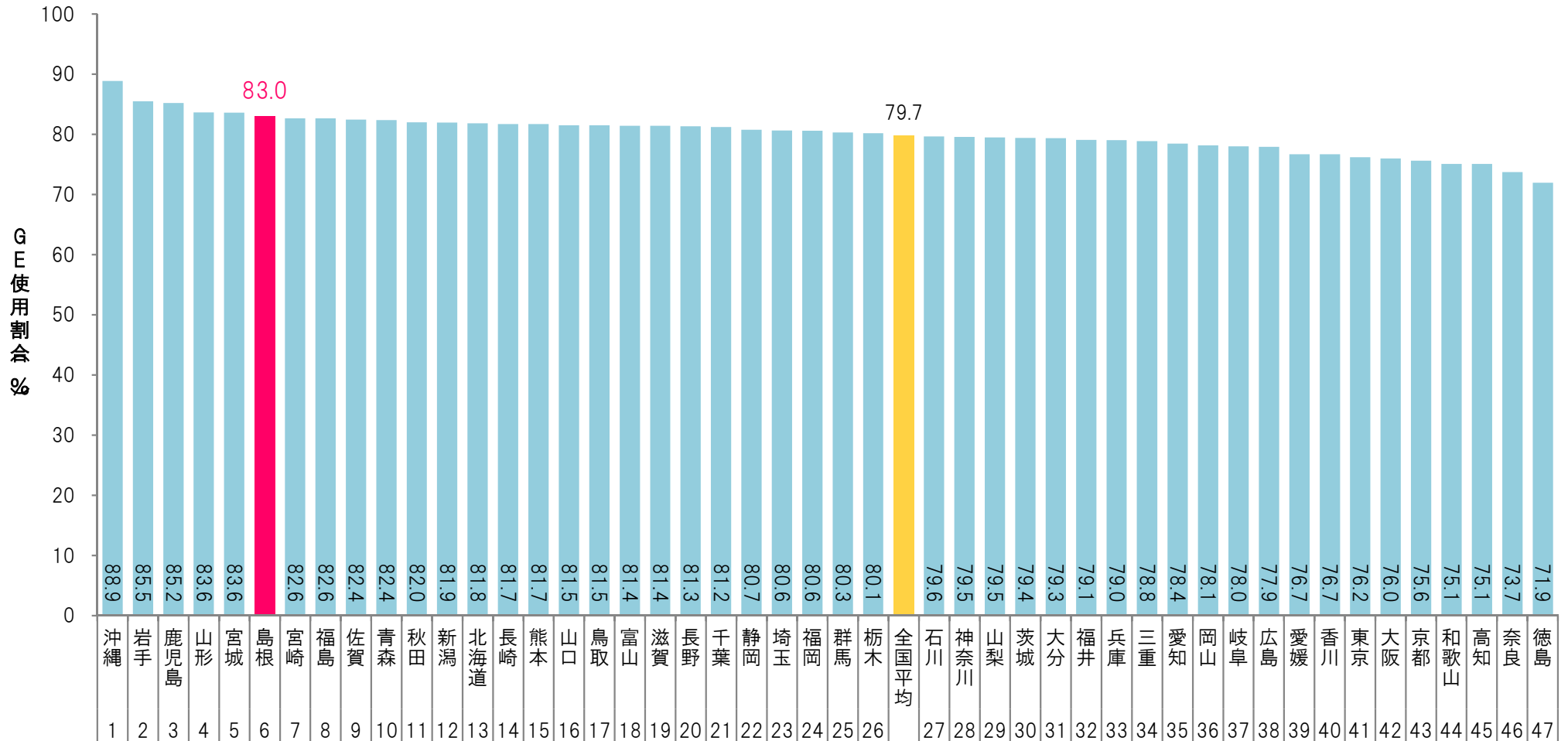
- 本資料では「ジェネリック医薬品」を「GE」と表記する。
- 「影響度」とは、GE使用割合を偏差値に変換し、偏差値50からの差分が県全体のGE使用割合に与える影響を示す。たとえば、影響度が+0.6ならば、当該指標が県全体のGE使用割合を0.6ポイント引き上げていることを意味する。

# 協会けんぽ島根支部における傾向

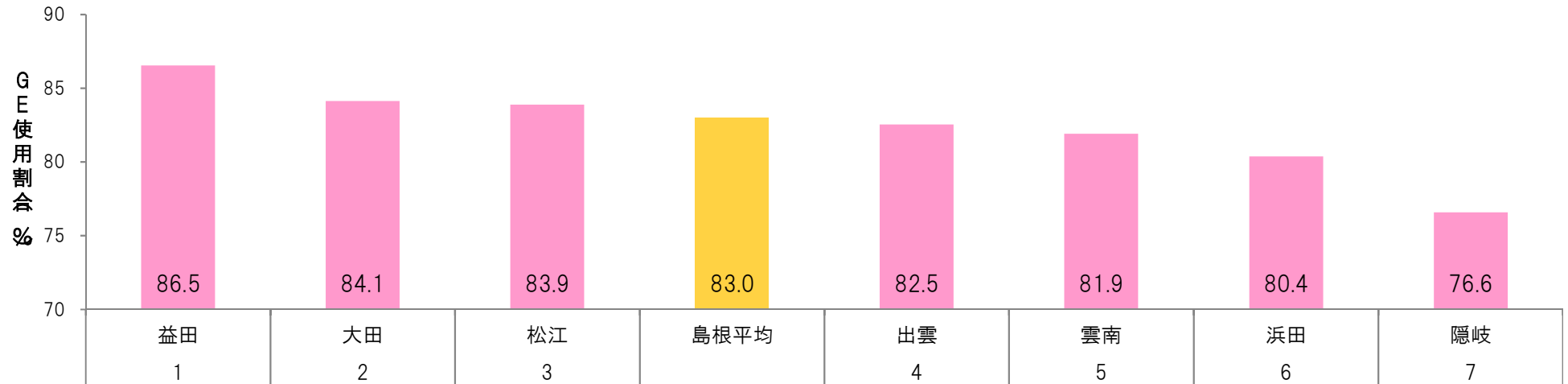
---

- 使用割合は**83.0%**で全国6位（2020年10月診療分）  
（2020年4月82.5%）
- 二次医療圏別では**出雲圏域**の影響度が-1.4と最も引下げ方向に働いており、次いで浜田圏域の-0.33となっている
- **院内処方**は院外処方に比べ相対的に使用割合が低い
- 院外処方、全域で80%を達成している
- 薬効別では**外皮用薬**の影響度が-0.1と最も引下げ方向に働いている
- 年代別では、40歳以上の年代で使用割合が高いが、**20歳未満**は低くなっており、世代間のギャップがある

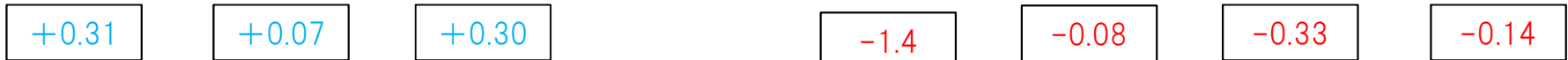
# 支部別GE使用割合／全体（2020年10月診療分）



# 島根支部／二次医療圏別GE使用割合／全体



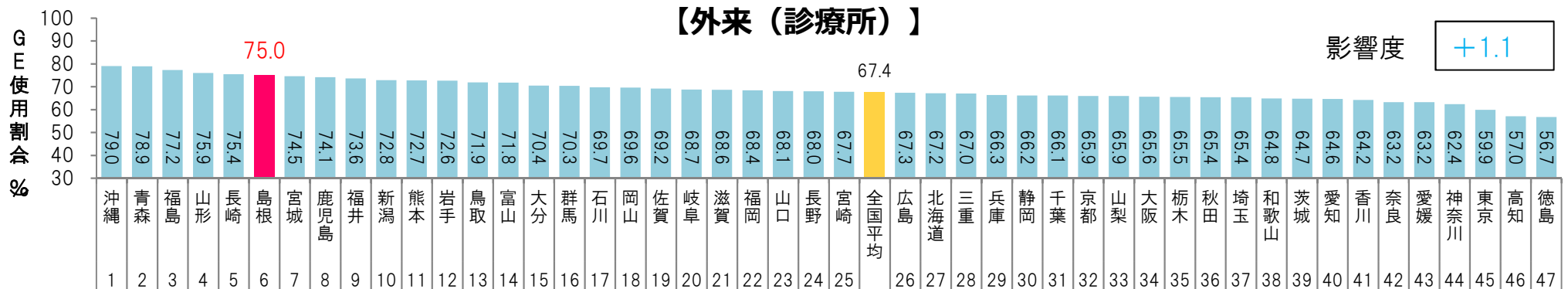
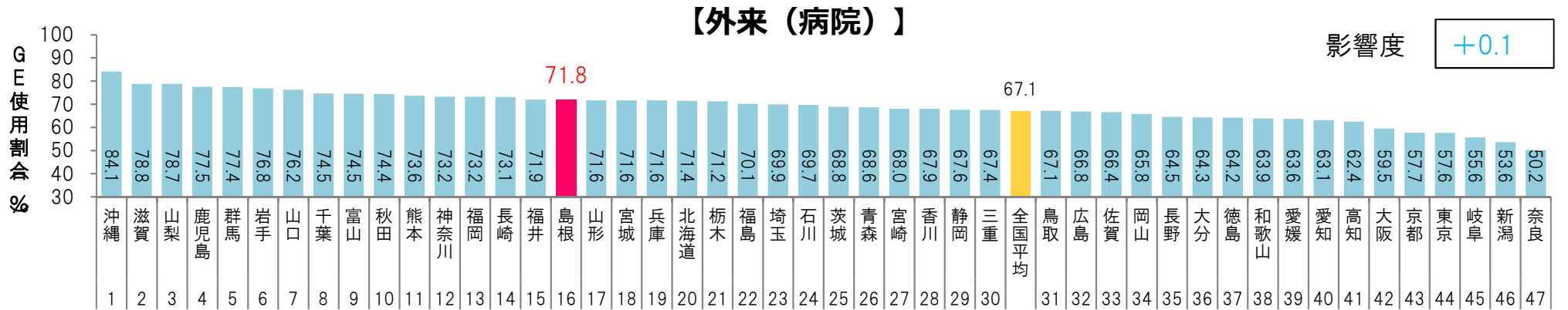
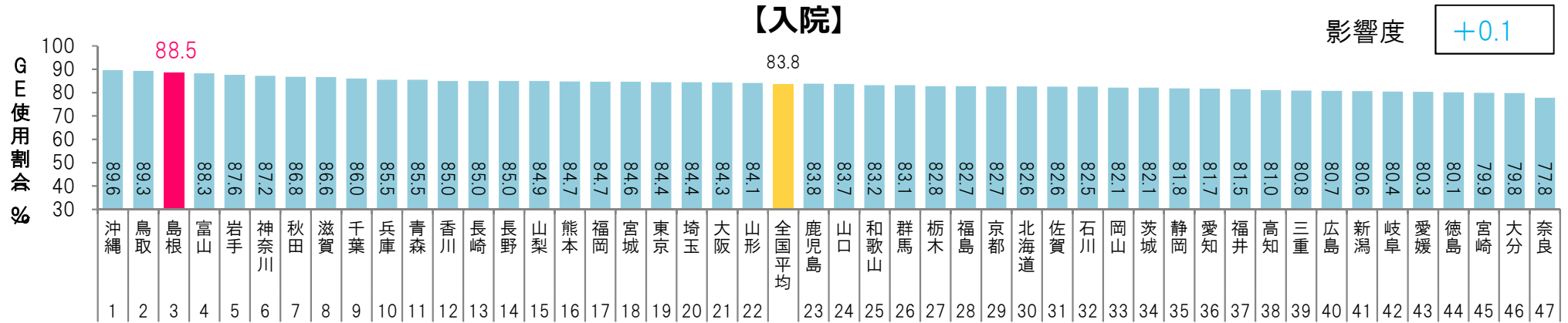
影響度



《塗り分け基準》

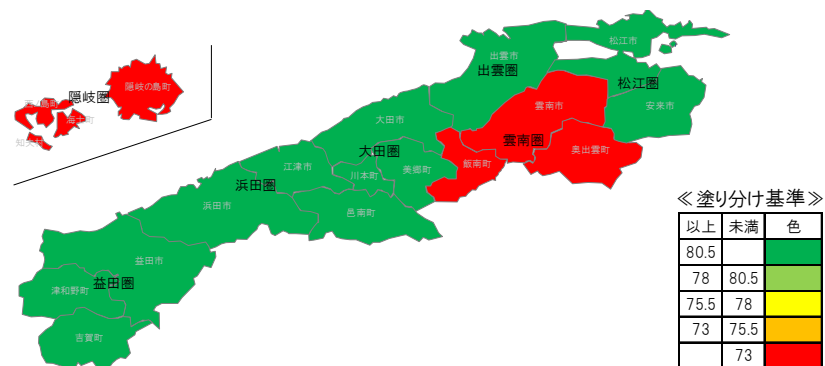
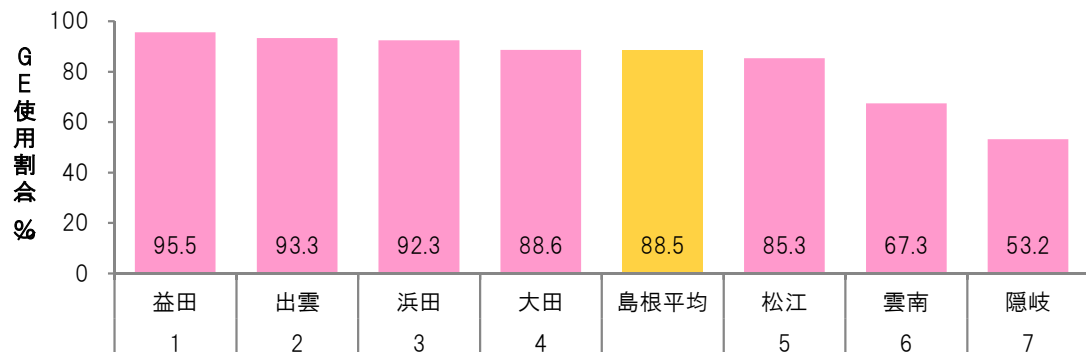
以上	未満	色
80.5		緑
78	80.5	黄緑
75.5	78	黄
73	75.5	オレンジ
	73	赤

# 支部別GE使用割合／院内処方

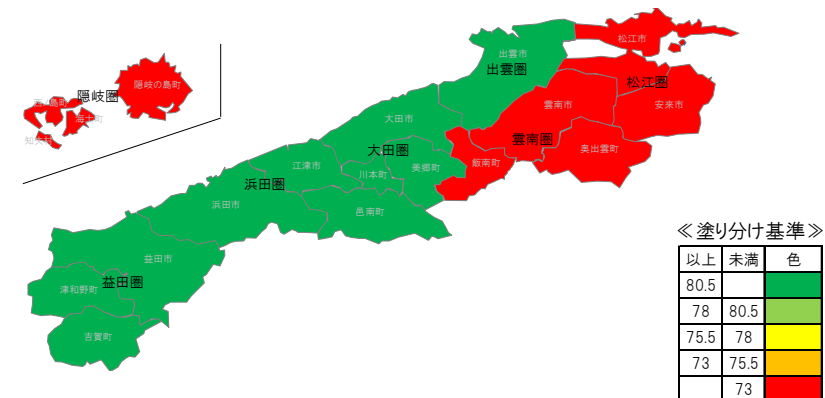
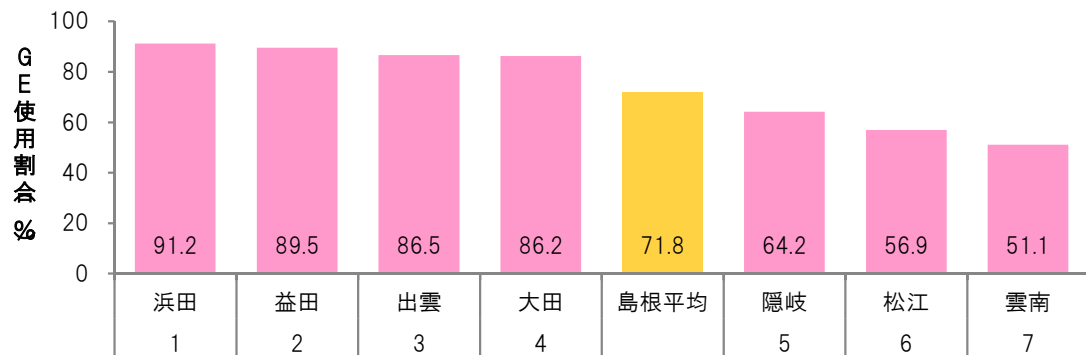


# 島根支部／二次医療圏別GE使用割合／院内処方

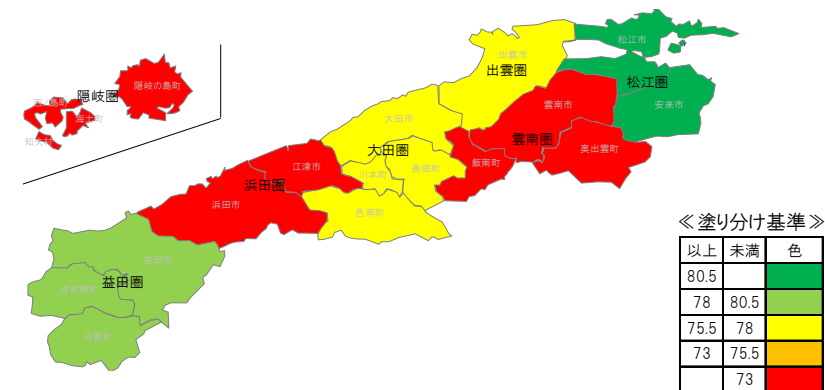
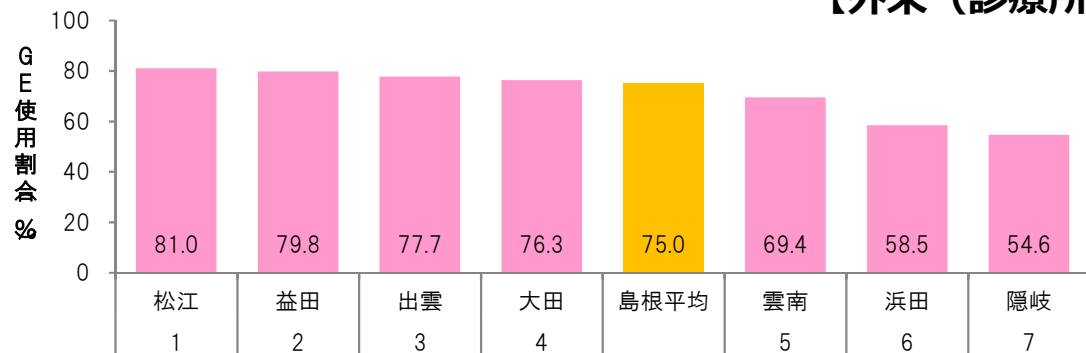
## 【入院】



## 【外来（病院）】



## 【外来（診療所）】

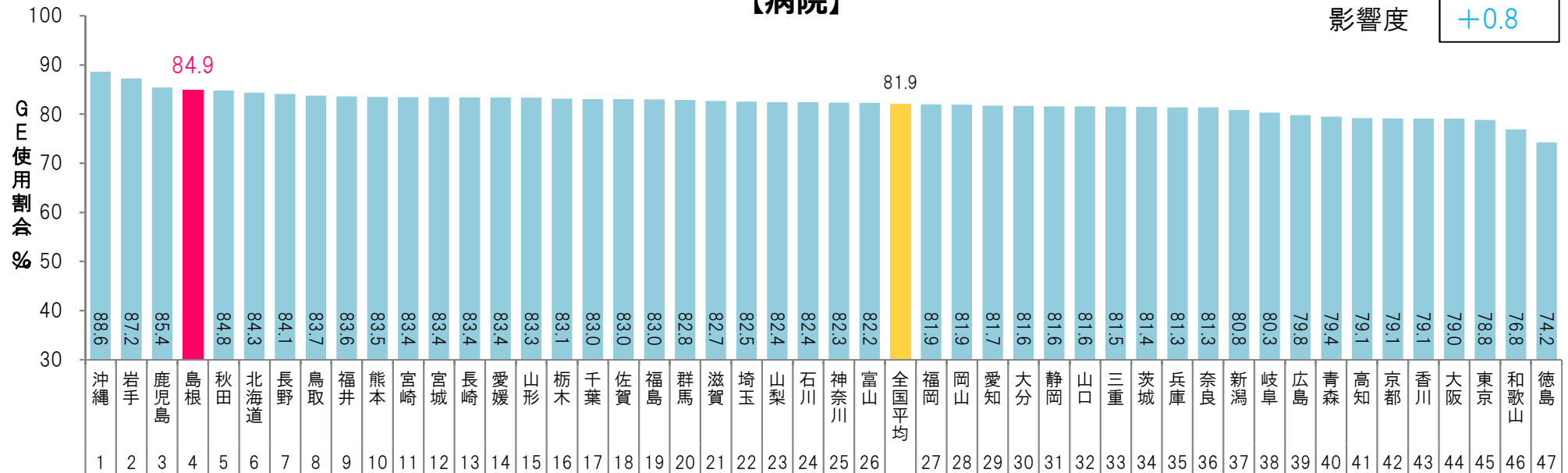




# 支部別GE使用割合／院外処方

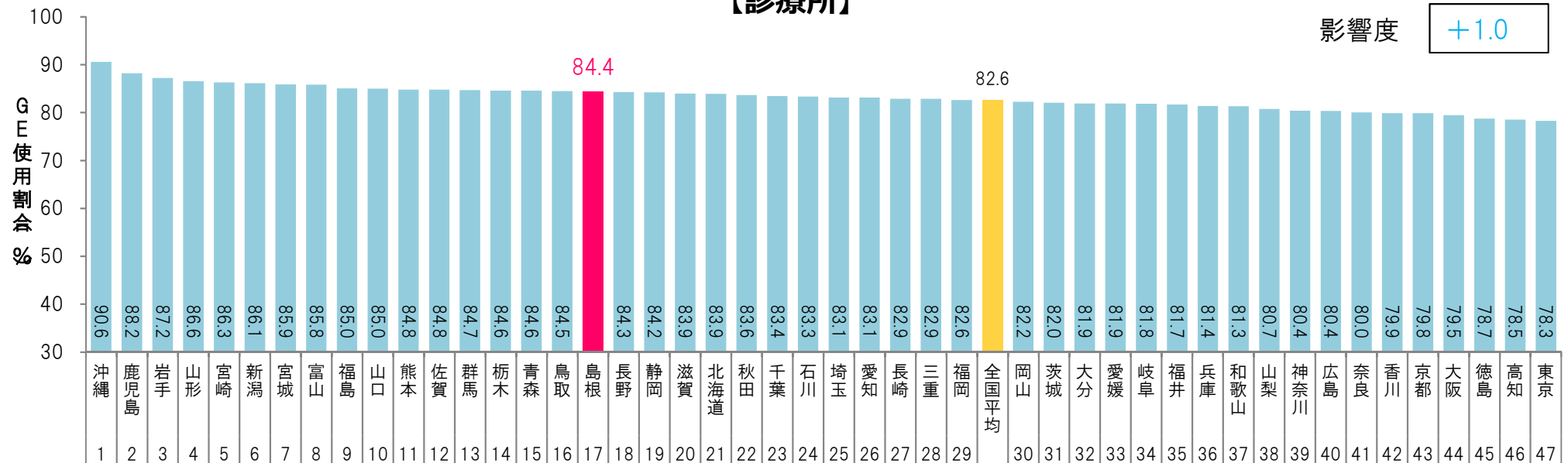
## 【病院】

影響度 +0.8



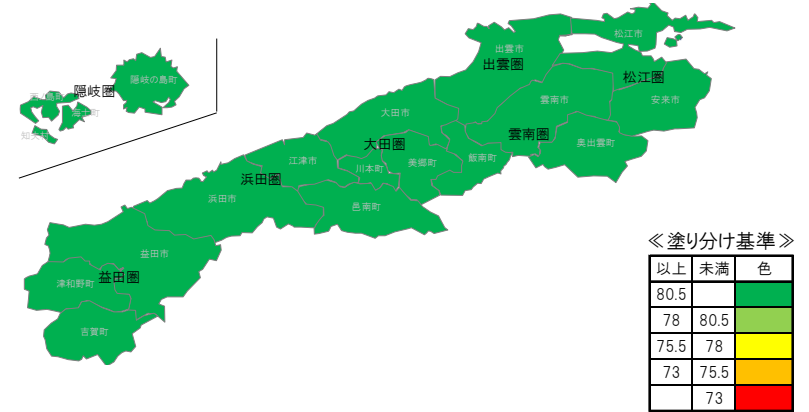
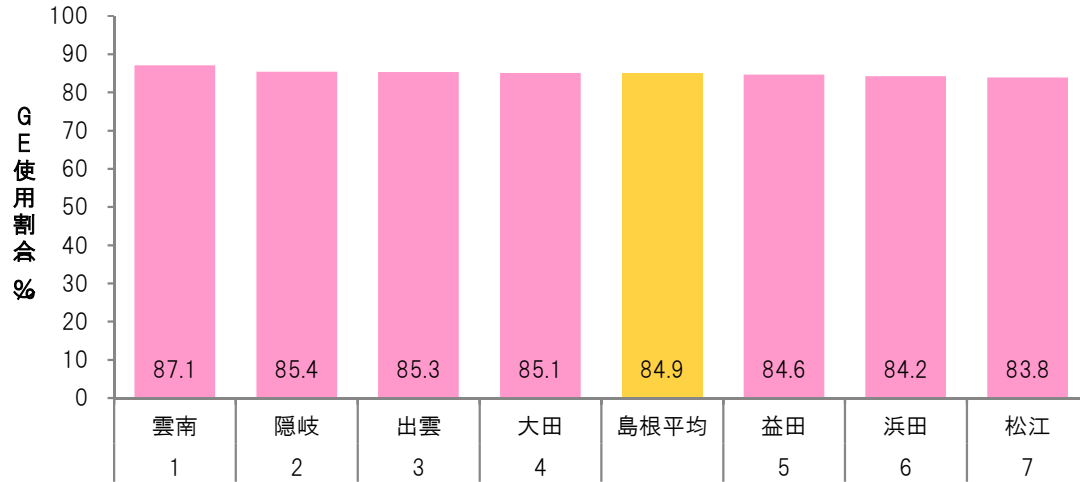
## 【診療所】

影響度 +1.0

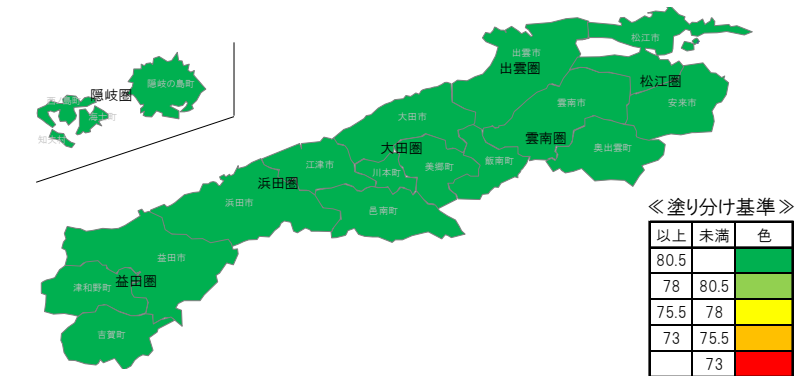
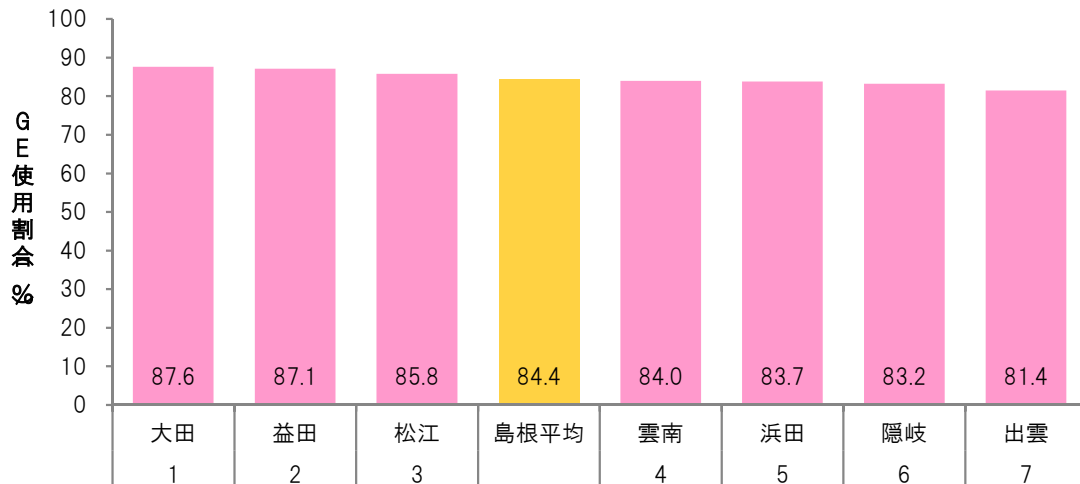


# 島根支部／二次医療圏別GE使用割合／院外処方

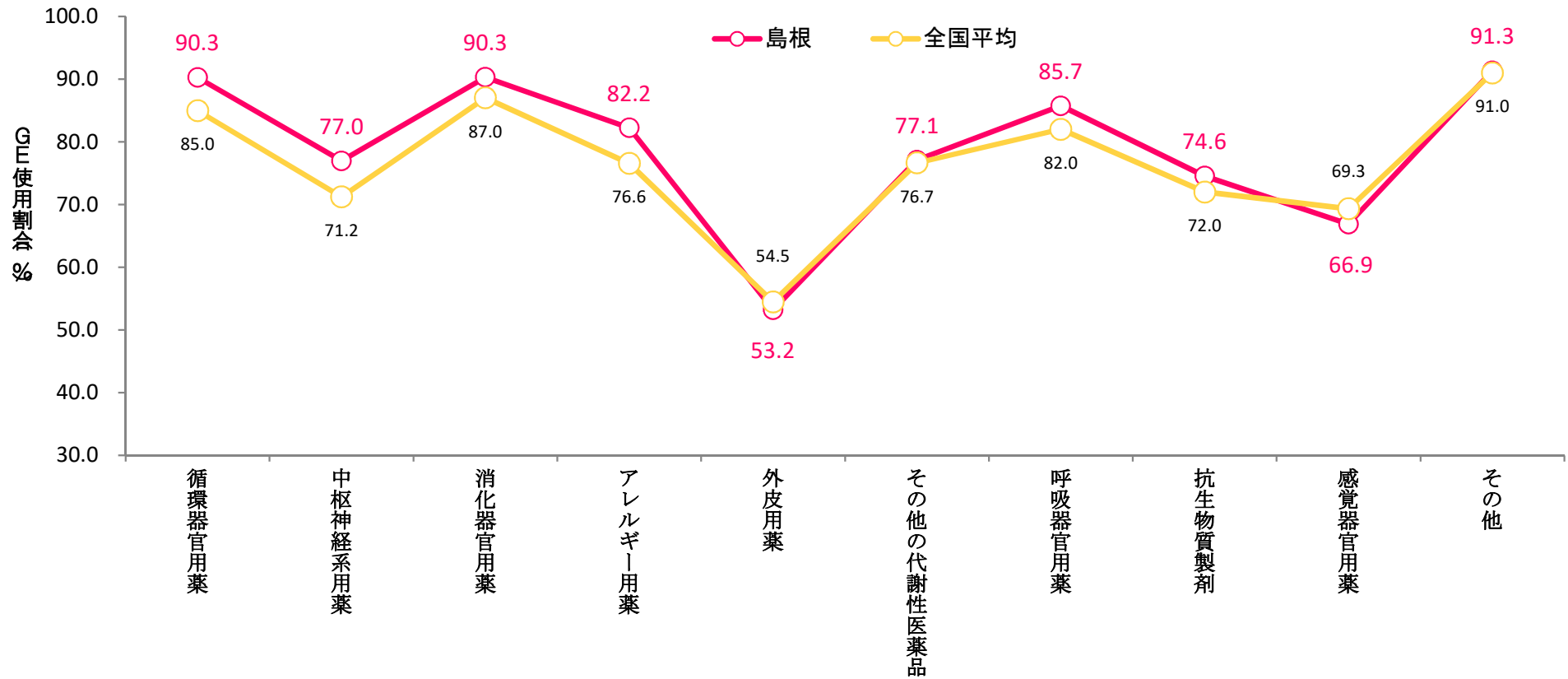
## 【病院】



## 【診療所】



# 島根支部／薬効別GE使用割合



影響度

+1.3

+1.0

+0.5

+0.4

-0.1

+0.0

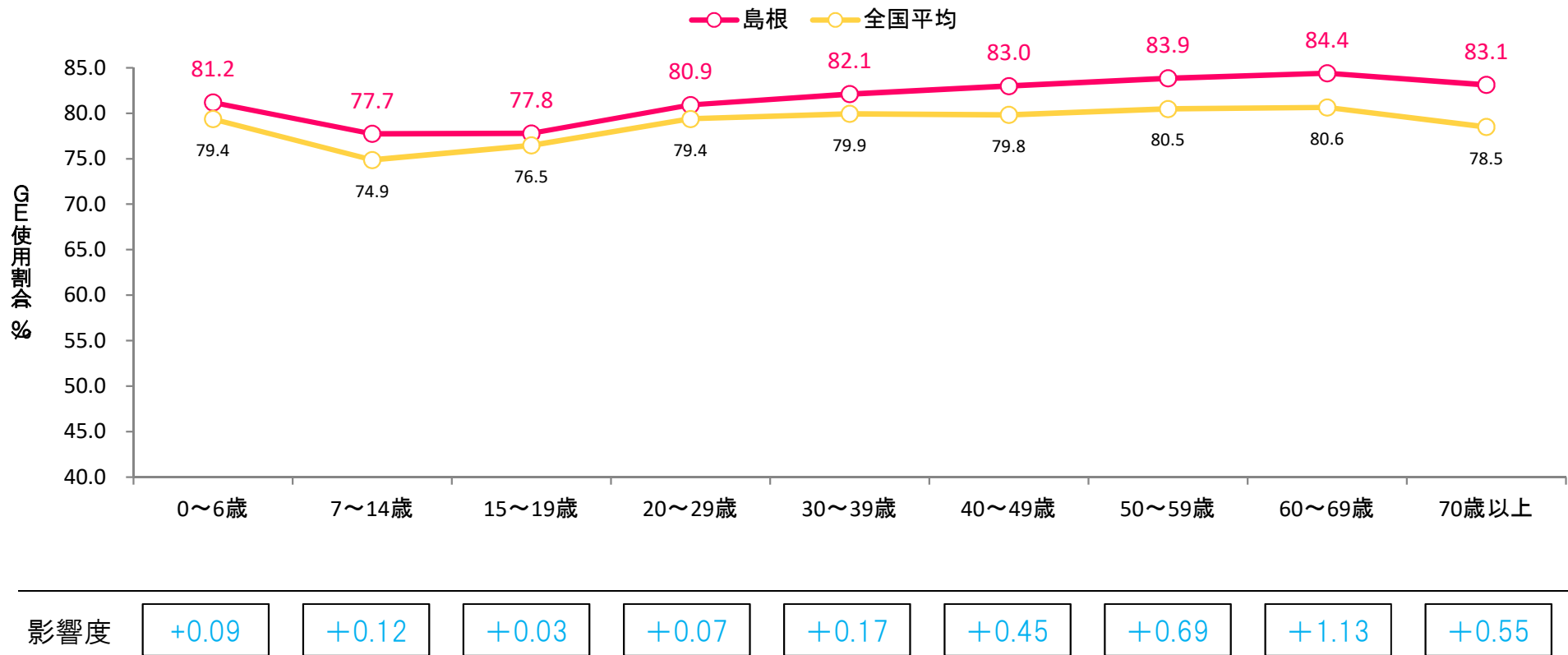
+0.2

+0.0

-0.0

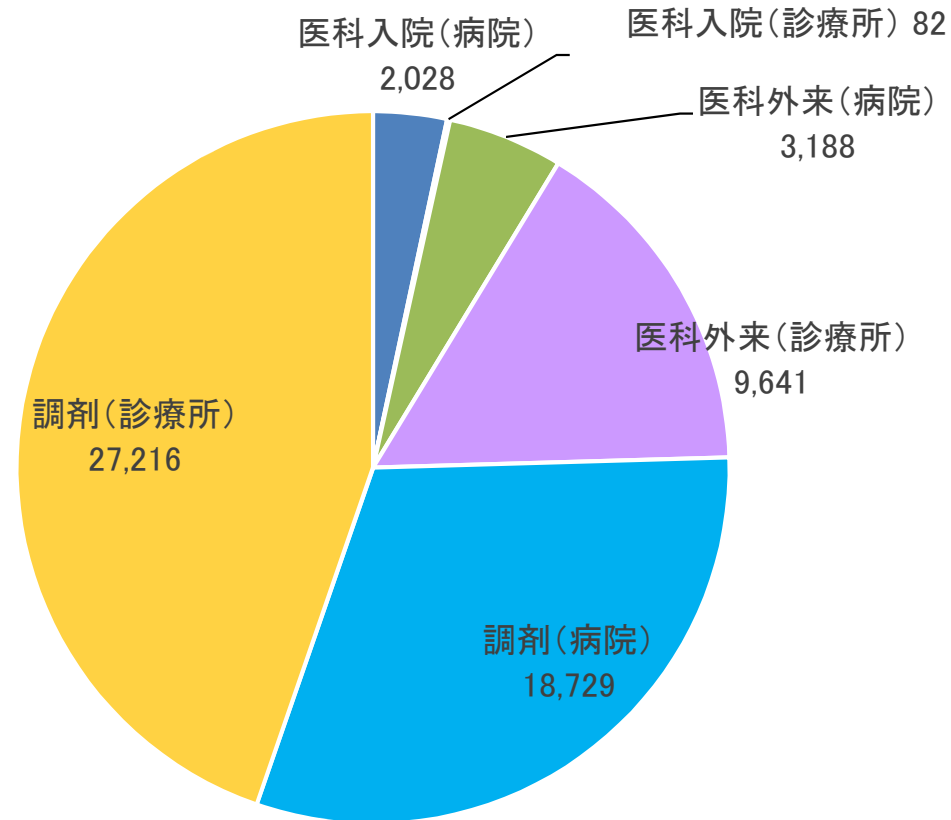
+0.0

# 島根支部／年代別GE使用割合



## 【参考】島根支部／ジェネリック医薬品軽減可能額（診療別）

（千円）



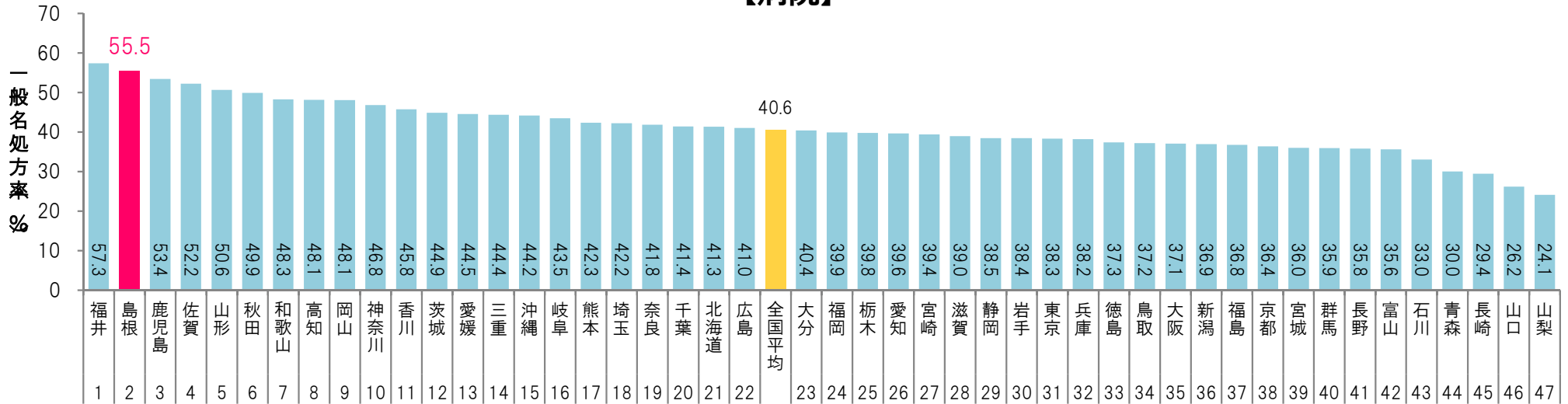
合計：60,884千円

（医科外来(病院)・医科外来(診療所)合計：12,829千円(21.07%)  
調剤(病院)・調剤(診療所)合計：45,945千円(75.46%)

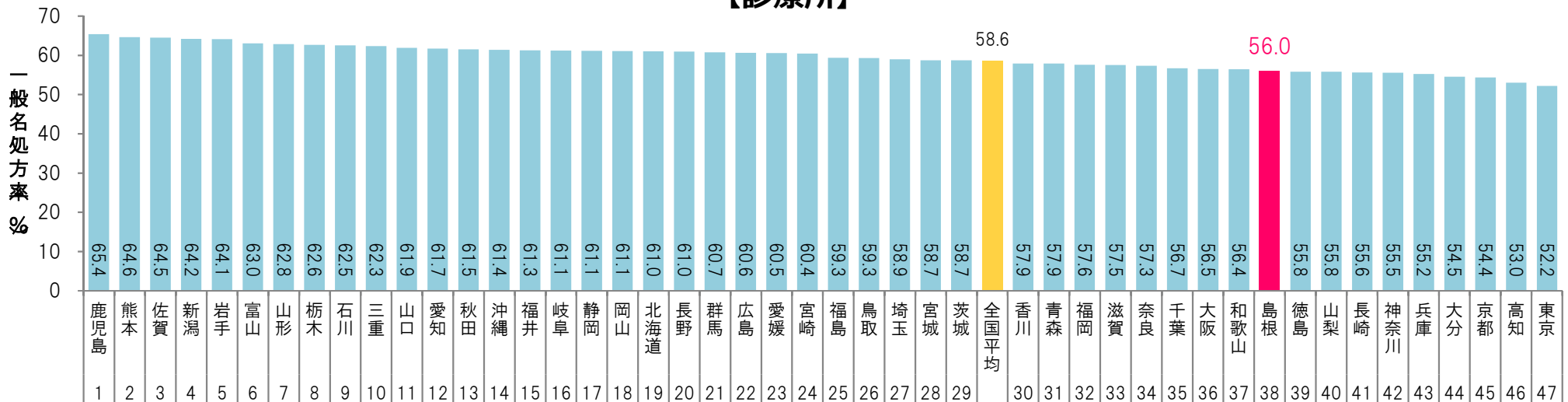
# 支部別一般名処方率／院外処方

※実質一般名処方率として、一般名処方加算にヒモ付くレセプト数に基づいて算出している。  
 (一般名処方加算1または2が存在する医科レセプトに、支部、記号、番号、性別、生年月日がヒモ付く調剤レセプトの数)/(調剤レセプトの数)  
 ※一般名処方率の影響度は全国傾向に基づいた推計値のため、母数が少ない地域では大きな誤差が生じる可能性がある。

## 【病院】

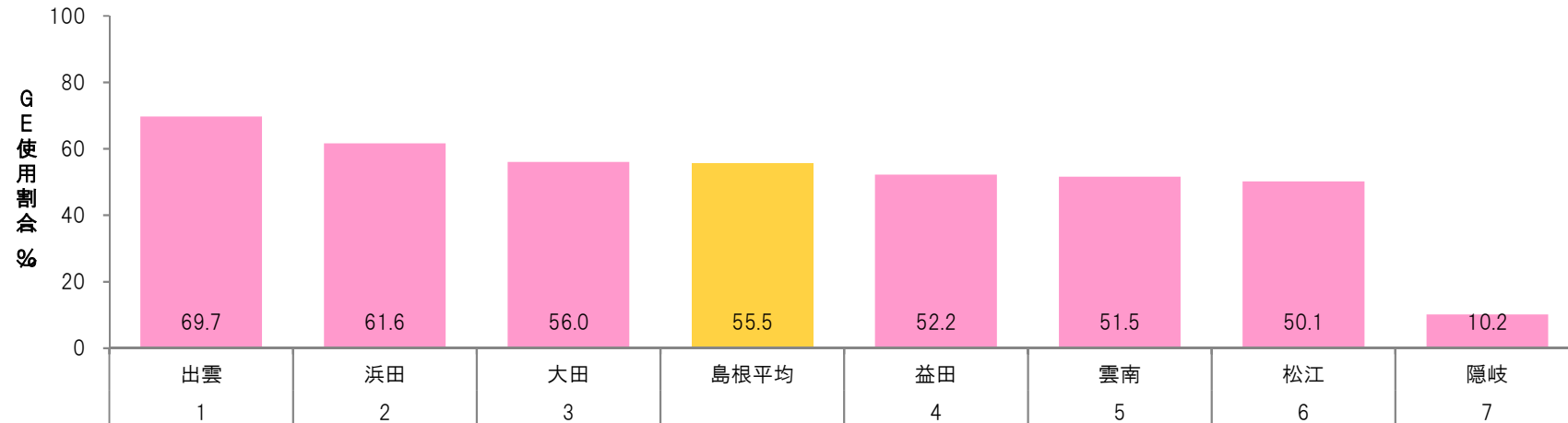


## 【診療所】

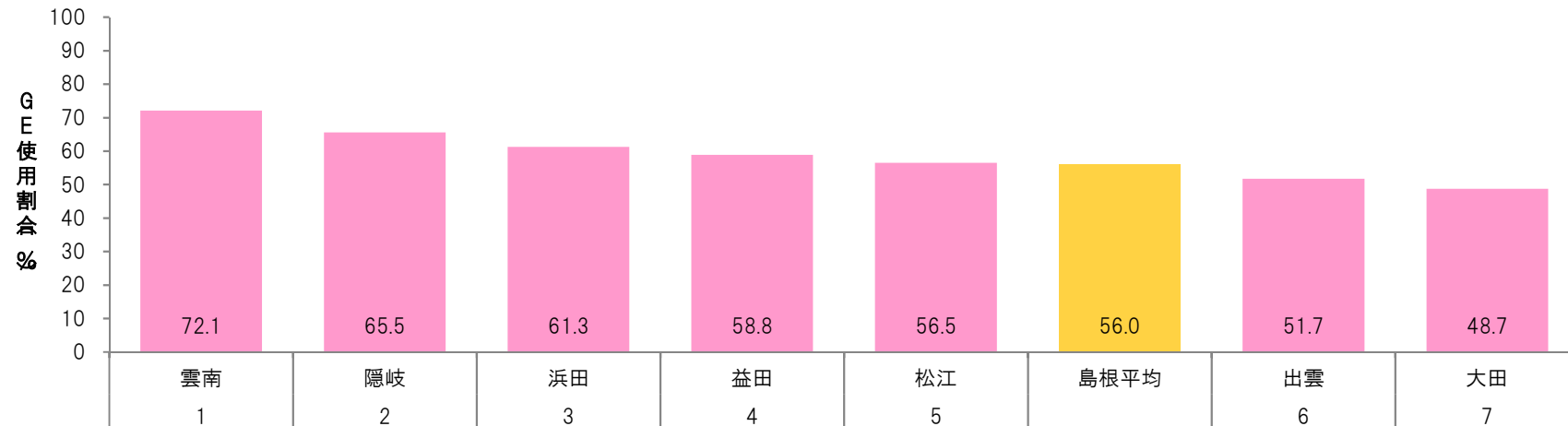


# 島根支部／二次医療圏別一般名処方率／院外

## 【病院】

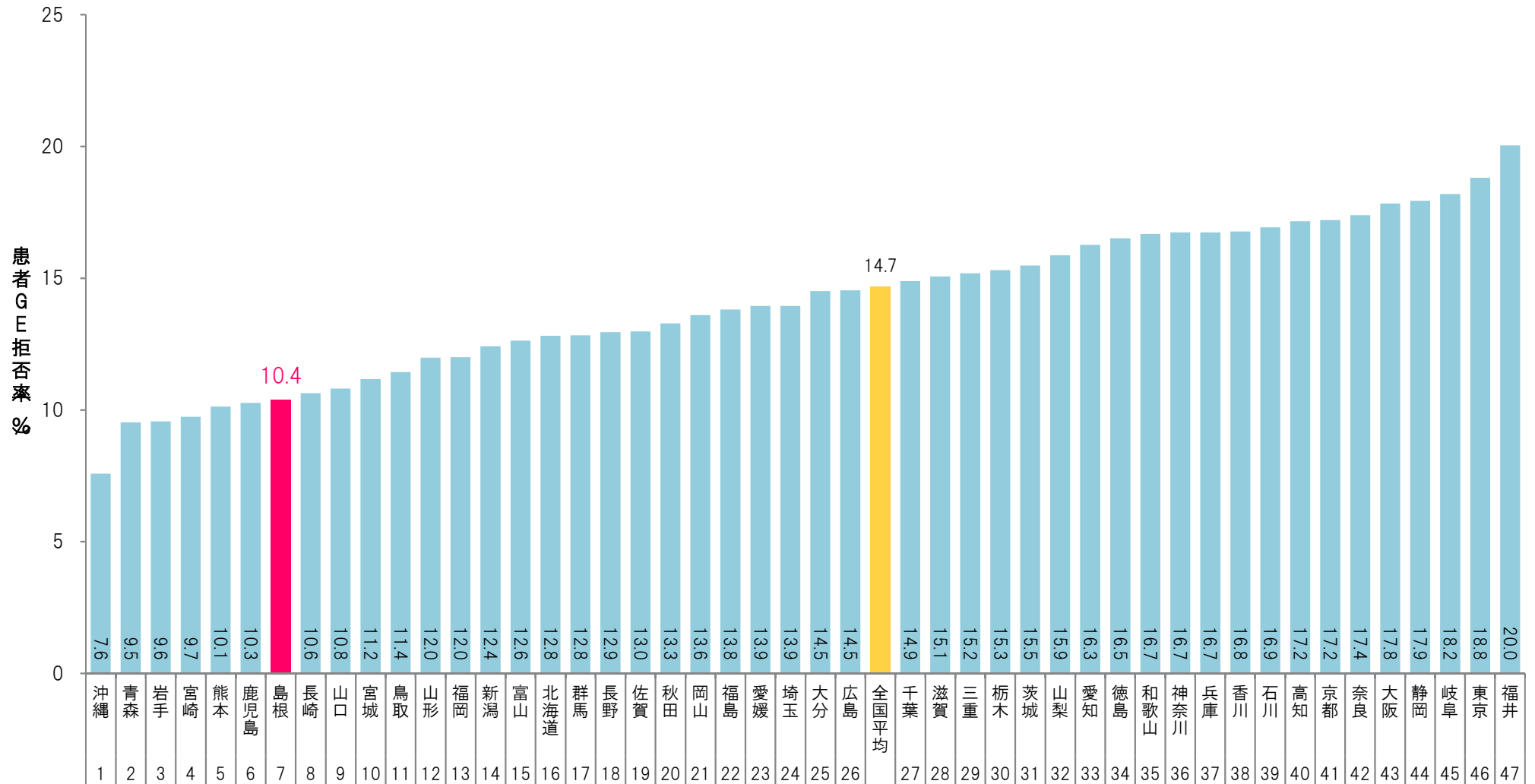


## 【診療所】



# 島根支部／支部別患者GE拒否率

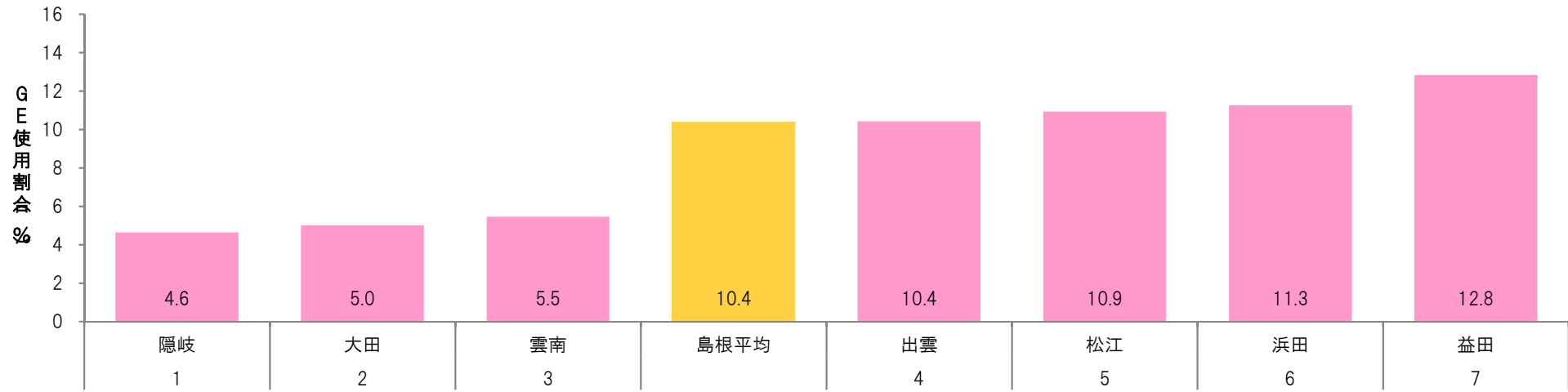
「調剤レセプトの患者の都合で後発品を調剤しなかったコメントレコードのあるレセプト数」を「一般名処方加算が存在する医科レセプト」で除して算出





## 【参考】島根支部／二次医療圏別患者拒否率

「調剤レセプトの患者の都合で後発品を調剤しなかったコメントレコードのあるレセプト数」を「一般名処方加算が存在する医科レセプト」で除して算出



作成

**全国健康保険協会島根支部 企画総務グループ**  
〒690-8531 松江市殿町383 山陰中央ビル  
TEL.0852-59-5140 FAX.0852-59-5354



協会けんぽ島根支部キャラクター  
しまめちゃん